



# 学校便り

平成22年 9月17日  
広島市立広瀬小学校  
校長 中田 浩志

## 「よりよい学校をめざして」アンケートのお礼

7月に実施いたしました「よりよい学校をめざして」のアンケート調査には、ご多用の中、多くの保護者のみなさまから回答を寄せていただき、ありがとうございました。このアンケートは、今年度、本校が学校経営計画で重点的に取り組んでいるものについて、保護者のみなさまのご意見を聞かせていただくものでした。おかげさまで、年々評価があがってきております。調査の結果をグラフにしましたのでご覧ください。合わせて児童アンケートの結果もご覧いただけたらと思います。また、貴重なご意見・ご感想もいただきました。今後の取り組みに生かしていきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。

## 第2回学校協力者会議を開きました

先月30日午前10時30分より、第2回目の学校協力者会議を開きました。

第2回 学校協力者会議報告（平成22年 8月30日）

学校協力者会議委員10名 校長・教頭・教職員10名 PTA本部役員2名

### 1. 開会のあいさつ（委員長）

### 2. 学校の状況について（中間評価の結果より）

校長・教務主任・生活部長・保健主事説明

### 3. 【ご意見・ご感想】

- ・（給食の残食率に関連して）家庭でのしつけが大前提だが、学校でもいろいろなことを教えてやってほしい。そういう指導も大切である。
- ・（きらきらタイムに関連して）きらきらタイムはいつどんなときにどんな内容でやるのか。朝の会・帰りの会で、その日輝いていた児童を発表したり、頑張っている児童を発表したりしている。学年により方法は違うが、必ず一日のうちのどこかで位置づけている。
- ・（「ありがとう」の指導に関連して）「あいさつ」の指導よりも難しいと思うが、どんな指導を考えているのか。  
物の貸し借りのような簡単な事、1年から6年への給食準備のお礼、授業の終わりの「ありがとうございました」（・担任への礼、児童同士、お互いの礼）など、細く長く意識づけていくことができたらと思っている。
- ・（夏休みのラジオ体操について）学校からラジオ体操に行くように言っていたおかげで、毎回15人の子ども達が来てくれた。老人会のメンバーも張り切っていた。

- ・すべての評価に於いて徐々に向上については事実が見られて、先生方のご指導が better でご苦労が報われていると思います。“Slow and study”をモットーに進めてほしいと思う。
- ・「豊かな人間性の育成」=「ありがとう」と言ったり言ってもらったりするを、より深い感謝の気持ちを込めてと説明があり、それも大事だが、軽い日々の会話の“ありがとう”もコミュニケーションの潤滑油として“サンキュー”と同じように使えるようになるといいなと思った。

#### 4. 閉会のあいさつ（副委員長）

### 学校保健委員会を開きました。

8月31日（火）学校医の先生方をお迎えし、学校保健委員会を開きました。

校医の先生方 5名 校長・教頭・教職員 12名 保護者 8名

学校の方から、保健室利用状況の報告、定期健康診断結果（治療）状況、発育状況、平成22年度新体力テストについて、学校給食平均残食率、生活リズム調べの結果を報告しました。その後、保護者からの質問に学校医の先生方に答えていただきました。短い時間でしたが、有意義な時を過ごすことができました。



### 平成22年度 発育状態

#### 身長体重の平均値（広島市と広瀬小の比較）

\* 広島市平均値は21年度

項目 学年	男子				女子			
	身長 (cm)		体重 (kg)		身長 (cm)		体重 (kg)	
	広島市	広瀬小	広島市	広瀬小	広島市	広瀬小	広島市	広瀬小
1	116.4	119.5	21.2	21.7	115.3	116.3	20.9	21.0
2	122.1	123.5	23.8	▼23.6	120.9	121.1	23.2	23.3
3	127.8	129.1	26.9	26.9	127.3	128.2	26.2	26.6
4	133.2	▼131.9	30.1	▼27.9	133.0	▼132.2	29.9	▼28.9
5	138.6	141.2	33.8	36.8	140.2	▼139.7	34.4	34.4
6	144.6	▼144.0	37.9	38.1	146.5	147.7	38.9	▼38.6

▼は、広島市平均を下回る

## 4. 平成22年度 新体力テストについて

平成22年度 新体力テスト 体力の現況

種 目	全国平均と比較して「同じか，上回っている」種目															
	男 子								女 子							
	握 力	上 体 起 こ し	長 座 体 前 屈	反 復 横 と び	20 m シ ャ ト ル ラン	50 m 走	立 ち 幅 と び	ソ フ ト ボ ー ル 投 げ	握 力	上 体 起 こ し	長 座 体 前 屈	反 復 横 と び	20 m シ ャ ト ル ラン	50 m 走	立 ち 幅 と び	ソ フ ト ボ ー ル 投 げ
1 年				○	○	○	○				○	○		○		
2 年		○		○		○			○		○	○	○		○	
3 年			○	○			○			○	○	○		○		
4 年		○	○	○							○					
5 年		○					○	○		○					○	
6 年	○			○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	

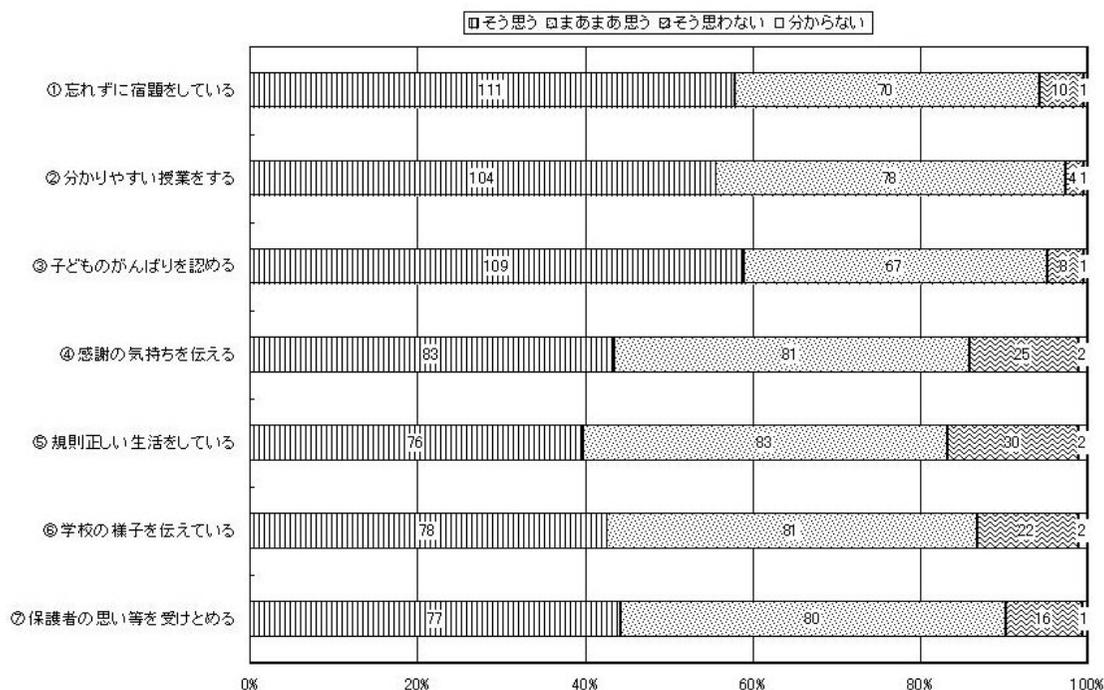
考察

- 6年生以外の学年が，握力（筋力），また，5年生男子以外の男子が，全国平均を下回っていた。筋力を高める必要がある。

取り組み

- 体育科授業の充実
  - ・準備運動の工夫
    - 握力を高める運動を必ず行う。
    - 定期的に握力を計測し，児童に関心を持たせる。
- 休憩時間の外遊びの推進
  - ・雲梯，鉄棒遊びの推進

「学校の取り組み」保護者アンケート(平成22年7月 241名中191名回収)



「よりよい学校をめざして」児童アンケート(平成22年 7月 240名回収)

